

いきいきふれあいのつどいの拡がり

高齢者のつどいの場が身近な地域でより多く拡がってきています。

C 助け合い活動の創出

①居場所・サロン・通いの場

いきいきふれあいのつどいの拡がり

福井県越前市



約20年前から一部の自主的な町内で、高齢者の「つどい」を町内の公民館で実施
高齡者の居場所・介護予防に重要！ → この「つどい」を
もっと拡げていきたい

拡充に向けた取り組み①

次年度計画会（お見合い会）

つどいの
代表者
（世話役）

次は何をしようか？
色んな事してみんなに喜んでもらいたいけど、
講師との日程調整が大変！

つどいの代表者と
つどいの支え手（ボランティア・講師）が一同に会し、
年間計画作成に向け 予約会を実施



つどいのリーダー
（代表者）の負担軽減

拡充に向けた取り組み②

第2層 地域支え合い推進員による つどいの立ち上げ・拡充支援

- ・ 区長、自治振興会の福祉部会、老人クラブとの協力
- ・ いきいきふれあいのつどい代表者の意見交換会を
地区単位の開催に

つどいの
代表者
（世話役）

女の人ばかりで男の人がいない。
決まった人ばかりで、新しい人が来てくれない。
世話役は大変！ 代わってくれる人がいない。

交付金制度

実施回数・内容に応じ、
自治会（町内）に交付

- ①年間12回以上 6万円
- ②年間24回以上で 6万円加算
- ③子どもとの共生で 6万円加算

内容

- ・ 健康講話
- ・ 介護予防教室
（運動・栄養・口腔・薬の話・音楽療法）
- ・ 子どもとの合同活動

地域で認められた
活動に発展

17年間で約80団体増加！

高齢者の約32%（7,600人）が登録！



子ども達とのふれあい



ボランティアによる
芸能や紙芝居

